

## やりきる!

校長 山田 悟

令和元年度も本日を持って、最終日となりました。1,2年生は、それぞれの課程を修了し、進級という新たなステージに進むこととなります。新型コロナウイルスの感染拡大が深刻化する中で、臨時休業期間がおよそ1か月にも及び、本日の修了式・離任式も1,2年生の時差登校で行うなど変則的な対応を余儀なくされることとなりました。そのような中、保護者・地域の皆様方には、今年度も本校を支えていただき、本当に感謝しております。来年度も、さらなる札幌北中学校の発展を目指し、教職員一同、教育活動に鋭意努力を重ねていく所存です。

先日の卒業式も、在校生の出席がかないませんでした。しかし、卒業生は、在校生の心のこもった装飾に囲まれながら、堂々とした態度で胸を張り、卒業証書を手に本校を立派に巣立っていきました。とにかく全力で精一杯やりきることができた1年間、いや3年間だったということが、実感として伝わってきました。今日、それぞれの課程を最後までやり遂げた在校生の皆さんは、先輩から受け継いだ札幌北中学校の良き伝統を、「中堅学年」「最高学年」として、4月新たに迎える1年生にしっかりと伝えてほしいと思います。

現在、やはり新型コロナウイルスの影響で休園となっている東京ディズニーランドですが、そこで実際にあった「サイン帳の落とし物」というお話があります。

「サイン帳の落とし物はないですか」一人のお父さんが、インフォメーションセンターを尋ねてきました。5歳になる男の子がキャラクターのサインを一生懸命に集めたサイン帳を落としてしまったのだといいます。キャストが、あちこちの部署に連絡を取ってみますが、どこにも届いていないということでした。キャストは、2日後に帰るといってお父さんに、サイン帳の特徴を詳しく聞き、帰る前にもう一度立ち寄ってもらうようお願いをしました。その後、他のキャストにも手伝ってもらい、必死に探し回りましたが、どうしても、見つけ出すことができませんでした。2日後、キャストは、お父さんに「見つけることができませんでした。申し訳ございません。」と言って「代わりにこちらをお持ちください。」と一冊のサイン帳を手渡しました。それは、落としたサイン帳と全く同じもので、しかもその中には、全てのキャラクターのサインが集められていました。キャストが同じ特徴のものを用意して、自分でサインを集め回ったものでした。お父さんが、感激して、心から喜ばれたのは言うまでもありません。後日、ディズニーランドにこのお父さんから、一通のお手紙が届きました。『先日は「サイン帳」の件、ありがとうございました。実は連れていた息子は、脳腫瘍を患っており、「いつ大事に至るか分からない。」そんな状態の時でした。息子は物心ついたときから、テレビを見ては、「ディズニーランドに行きたい。」と毎日のように言っていました。そのような中、私は、「どうしても息子をディズニーランドに連れて行ってあげたい。」と決意し、無理を承知で、連れて行ったのです。その息子が夢にまで見た大切なサイン帳を落としてしまったのです。あのご用意いただいたサイン帳を息子に渡した時の、満面の笑顔が忘れられません。そして、そのサイン帳を胸に抱えたまま、息子は永遠の眠りにつきました。もし、あなたがあの時、あのサイン帳を用意してくださらなかったら、息子はあるに安らかな眠りにつけなかったと思います。あなたのおかげです。本当にありがとうございました。』手紙を読んだキャストは、その場で泣き崩れたそうです。そして、「あの時に、自分ができる精一杯のことをやっておいて本当に良かった。」と心の底から思ったそうです。

本日、修了式を迎え、進級という新たなステージに向かう1,2年生の皆さん、新年度に向けて、自分で決めたこと、自分にできることを最後まで精一杯やりきることを目指してほしいと思います。現在、あたり前だった日常が、あたり前ではなくなっています。しかし、そのような中であっても、自分にできることはたくさんあるはずで、何をすべきなのかを考え、多少の試練に挫けることなく、また挫折や失敗を恐れることなく、前向きに行動できる1年間にしてほしいと思っています。4月6日、学校が通常通り再開できることを目指し、みんなでまた元気に会いたいと思います。保護者・地域の皆様方には、来年度も変わらぬご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

【修了式 校長講話より】

## 転出する教職員の方々

**竹内 義人 教頭**

**市立福移中学校へ**

3年間、本当にお世話になりました。元気な挨拶があふれ、素直な生徒ばかりのこの札幌北中学校を去るのは大変寂しく感じています。この3年間は私にとって大変充実したものでした。保護者の皆様、地域の皆様に支えていただいた3年間でした。赴任地にまいりまして本校で学んだことを生かし頑張ります。ありがとうございました。

**前 忠宏 主幹教諭 数学科**

**市立苗穂小学校へ**

1年間という短い期間でしたが、実直で素直な生徒たちに助けられ、私自身がたくさん学ぶことができました。また、地域、保護者の皆様にもさまざまな場面で支えていただいたことに感謝申し上げます。不安な日々が続きますが、逆境に負けず、自らの力でたくましく生きていけるよう、この札幌北中学校で真摯に学び続けてくれることを願っています。

**阿部 紫乃 教諭 国語科**

**市立札幌開成中等教育学校へ**

10年間長きにわたり、本当にお世話になりました。10年の中で経験した出会いや別れは忘れられないものばかりです。人と人は支え合いながら成長し、自立していくのだと身をもって体験し、そのことは私にとって大きな学びとなりました。今後の札幌北中学校の発展を心より願っております。これまでかかわった全ての生徒の皆さん、保護者の皆様、地域の皆様、教職員の皆さん、本当にありがとうございました。

**森本 綾子 教諭 国語科**

**市立日章中学校へ**

3年間大変お世話になりました。この春の卒業生が入学した年に私も札幌北中学校に着任して、それから3年。素直で元気な皆さんと過ごした日々はとても楽しく充実していました。様々な場面で、生徒の皆さんや、保護者の皆様、地域の方々に支えられてきたと思います。沢山のご支援やご理解、本当にありがとうございました。

**竹内 祐子 教諭 国語科**

**市立札幌中学校へ**

一年は長いようで短く、あっという間に過ぎてしまいました。3月の授業ができなくなったのは残念ではありますが、札幌北中の皆さんの素直さに助けられた一年でもありました。今持っている素直さを大切にして、さまざまな事に挑戦して欲しいと思います。大きくしなやかにそしてたくましく成長してくれることを願っています。

**鈴木 仁志 教諭 技術・家庭科**

**市立啓明中学校へ**

8年間お世話になりました。何事も一生懸命頑張る皆さんとの時間は楽しく、あっという間でした。本当にありがとうございました。とても別れが辛いのですが、同時に出会いもあります。皆さんも新しい出会いを楽しみに、互いに良い新年度をむかえましょう。感染症に負けず、仲間と互いに協力し、家族を労り、優しい人になってください。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましては多くの場面でご支援、ご理解をいただきました。重ねて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

**大原 亜希子 教諭 英語科**

**市立北陽中学校へ**

2年間お世話になりました。短い在職期間で、たくさんの失敗をしてしまい、ご迷惑をかけてばかりでした。授業を通して、生徒たちから学ぶことが多かったです。札幌北中学校の益々のご発展をお祈りしております。ありがとうございました。

**渡辺 有里菜 養護教諭**

**市立南が丘中学校へ**

この札幌北中学校ではじめて先生になり、多くのことを学んだ4年間でした。保健室に顔をみせ、声をかけてくれた皆さんとは色々な話をしましたね。素敵な時間をともに過ごせたこと、とても幸せに思います。生徒の皆さん、そして保護者の皆様、地域の皆様、本当にありがとうございました。

また、外国語指導助手のオテイビア・ライト先生、学校図書館司書の遠藤由美子先生、スクールカウンセラーの小林郁生先生も、今年度までの勤務となります。大変お世話になりました。

今年度も本校の教育活動に、ご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。

新年度は、始業式が4月6日（月）、入学式が7日（火）となっておりますが、日程や要領が変更となる場合もございます。

今後も随時、学校ホームページ、保護者メールを活用し、情報を提供して参りますので、ホームページの定期的な閲覧、保護者メールのご登録のご協力をお願いいたします。